

## **Never, never, never, never, give up!**

先日、大学入試センター試験が終わりました。翌日に自己採点をし、その結果、思いどおりの点数を得た生徒もいれば、思うようにいかなかった生徒もいました。毎年、センター試験が上手くいかなかった生徒の中で、国公立大学の受験をあきらめかけようとしている生徒を見かけます。もちろん、センター試験の得点がボーダーライン以下であれば、東京および東京近郊にある国公立大学の受験は厳しいことは確かです。

しかしながら、2次試験の配点がセンター試験よりも大きな大学、学部では、2次試験の記述問題でしっかりと得点できる記述力、表現力が備わっている生徒であれば、逆転合格は可能です。

実際、センター試験得点率80%ぎりぎり、国公立大医学部に合格した生徒がいます。また、東大の理科一類に79%で、横浜国立大学理工学部で75%、それから首都大学東京の都市教養学部（現在の理学部）を受験した生徒は、なんと65%で合格しました。

受験で上手くいかなかった場合、精神的に落ち込むことがあると思います。その時には、落ち込んでいる時間を引き延ばすのではなく、今、できることは何かを考え、今後の試験に向けて、全力で取り組むことがとても大切です。

イギリスのチャーチルという首相に、次の言葉があります。

### **Never, never, never, never, give up!**

絶対に、絶対に、絶対に、絶対に、あきらめてはならない。

不安と期待の気持ちを葛藤させながらも、今、やるべきことに、全力を尽くそう。

受験生が最後の受験まで、あきらめずに全力で頑張り抜いてくれることを願っています。